

入院診療計画書② ひだり硝子体の手術を受けられる方へ（局所麻酔）

ID: 患者ID

新規作成日： 新規作成日

氏名： 氏名

経過	入院日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目
日付						
目標	手術について理解できる 転倒予防行動ができる		疼痛がない 転倒予防行動ができる 安静が守られている		日常生活の注意点について理解できる	
注射		手術前に点滴をします。	手術後2時間後にお熱や血圧をはかります。 その後で点滴の針を抜きます。			
投薬	●点眼の時間、方法、手技を説明します。 ●持参のお薬を確認します。 ●入院中は看護師がお渡しします。	●手術2時間前に中止薬以外のお薬、眼の圧を下げる薬を内服します。 ●食事を止めている間、血糖を下げる薬は中止です。	●点眼はありません（逆側の点眼は実施します）。 ●お薬を再開します。			
検査						
放射線						
処置	●身長測定 ●体重測定	手術2時間前から、散瞳の点眼を開始します。 (看護師が行います)	手術後医師から説明があります。	点眼は看護師が行います。		
	●手術部位を確認するための印をつけます。 ●まつ毛をカットします。			朝診察があります。順番にお呼びするのでお部屋でお待ちください。 (日曜日は診察はありません)		診察後退院になります。
食事		血栓予防ため弾性ストッキングを履きます。 ●午前手術→朝から飲食禁止です。 ●午後手術→昼から飲食禁止です。	手術2時間後から飲食できます。			
清潔	入浴できます。 入浴は15:30までです。予約制となりますので看護師にご相談ください。	手術前は入浴できません。	●眼をぬらさないため、洗顔禁止です。朝と夕方に蒸しタオルをお渡しするので、顔を拭いてください。 ●許可があるまで、髭剃り、入浴、洗髪はできません。適宜、体を拭くタオルをお持ちします。 ●退院前日に介助で洗髪します。	次の外来受診までは顔を洗ったり、頭を洗うことができません。		
排泄	見えにくい方は看護師が付き添います。	手術前にお手洗いを済ませてください。	お小水の管が入ります。	診察前までに管を抜きます。		
安静度	●転倒防止のため、すべりやすい履き物は避けてください。 ●転落防止のため、ベッド柵を使用してください。 ●必要時、看護師が日常生活のお手伝いをしますので、遠慮なくナースコールを押してください。 ●活動の制限はありません（外出・外泊はできません）。 ●術後うつ伏せ体位を取る可能性がある方には、うつぶせ枕を体験していただきます。使用方法を説明します。	●特に制限はありませんが、点滴や点眼があるのでできるだけ自室でお過ごしください。 ●手術室へは車椅子で向かいます。	●2時間安静です。 ●お手洗時には必ず看護師をお呼びください。 ●初めて歩く際には必ず看護師が付き添います。	●眼の状態によって安静度は変更になります。 ●初回歩行は看護師付き添いで行っていきます。		
リハビリ	リハビリテーションの予定はありません。					
看護ケア	検温 入院時 寝る前	検温 出棟時	検温 帰室時、以降適宜	検温 午前、午後	検温 午前、午後	
	●入院生活について説明します（入院生活の御案内のパンフレットを確認してください）。 ●手術室看護師、病棟看護師が手術オリエンテーションをします。 ●手術後から点眼の回数や量が増えます。点眼薬、方法について説明します。 ●自分で点眼が困難なときはサポートして下さる方に説明をします。 ●毎日、前日の排尿・排便回数を確認します。 ●ネームバンド、ピクトグラムの説明と装着をします。 ●転倒転落危険度カードを表示します。転倒予防のビデオをご覧ください。 ●貴重品はセーフティボックスを使用し、鍵は必ず手首に装着してください。 ●ナースコールについて説明します。 ●入院生活にて気を付けていただきたい9箇条の説明をさせていただきます。 ●顔にかかる圧測定を行い、うつ伏せ枕を体験していただきます。	●めがね、コンタクトレンズ、金属類などは外してください。 ●貴重品はご家族の方へ預けてください。 ●補聴器・義歯を使用の方はつけたまま手術へ行きます。 ●化粧、マニキュアは落としてください。 ●手術着への更衣は看護師がお手伝いします。 ●手術出棟前に弾性ストッキングをはきます。	うつ伏せ姿勢の場合、顔にかかる圧を測定します。			●退院書類（診察券・次回外来・退院証明書） ●レンズカード ●点眼薬 上記をお渡しします。 (※ガスバンドは切らないでください。) ●ネームバンドを除去し退院となります。
指導	●術後うつ伏せとなった場合、ストローが必要となりますのでご用意ください。 ●箱のティッシュをご用意ください。 ●電動歯ブラシ、電動ひげそりは使用できません。		●眼を圧迫しないようにしてください。 ●痛みがある際には我慢せず看護師へ声かけてください。 ●眼の安静のためテレビは音声のみです。見ることは禁止です。携帯電話や新聞なども禁止です。 ●退院前日には、病棟パンフレットを使用し退院の説明を行います。			